研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 4 年 5 月 3 0 日現在

機関番号: 13901

研究種目: 新学術領域研究(研究領域提案型)

研究期間: 2016~2020 課題番号: 16H06493

研究課題名(和文)トップクォークで探る真空と時空

研究課題名(英文)Exploring vacuum and space-time with top quarks

研究代表者

戸本 誠 (Tomoto, Makoto)

名古屋大学・理学研究科・特任教授

研究者番号:80432235

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 120,000,000円

研究成果の概要(和文): CERNにおけるLHC/ATLAS実験の陽子陽子衝突データを用いて、トップクォーク対生成微分断面積の精密測定から、摂動論的QCDでトップクォーク対生成が良く理解されていることを示した。トップクォーク対とヒッグス粒子との随伴生成事象を発見し、トップクォークの湯川結合を直接測定に成功した。宇宙の真空の安定性へのインプットとして、トップクォーク質量の精密測定を行った。超対称性トップクォーク、トップクォーク対共鳴粒子などの新物理探索を行い、ヒッグス粒子の質量の安定性の「自然さ」に対して疑問を投げかけた。高輝度LHC実験などの将来のトップクォーク物理で不可欠となる様々なエレクトロニクスを開発し

研究成果の学術的意義や社会的意義 トップクォークの湯川結合の測定から物質を構成するフェルミオンの質量起源が、真空に満たされたヒッグス場との湯川結合によることが明らかになった。これまでのトップクォークの質量測定値によると宇宙の真空は準安定状態であり、更なる情密測定がら標準模型を超える別しい物理のエネルギースケールを示唆することができる。 ことを示した。最先端の光転送技 験で使用可能であることを示した。 最先端の光転送技術と大規模FPGAを用いたエレクトロニクスが将来のエネルギーフロンティア実

研究成果の概要(英文): Using proton-proton collision data from the LHC/ATLAS experiment at CERN, precise measurements of top quark pair production differential cross sections show that top quark pair production is well understood in perturbative QCD. We discovered the production of the Higgs boson with a top quark pair and succeeded in directly measuring the Yukawa coupling of top quarks. We precisely measured the top quark mass as an input to the stability of the vacuum of our universe. We searched for new physics such as supersymmetric top quarks and resonant particles decaying into a top quark pair to check the "naturalness" of the stability of the Higgs boson mass. We developed various electronics that will be essential for future top quark physics, such as the High-Luminosity LHC experiment.

研究分野: 素粒子実験

キーワード: トップクォーク 湯川結合 真空 LHC/ATLAS実験 エネルギーフロンティア

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

1.研究開始当初の背景

- (1) 2012 年に CERN の LHC 実験がヒッグス粒子を発見した。今後は、テラスケール領域の新しい素粒子の直接的発見を目指すと同時に、これまでに人類が発見してきた素粒子を大量に生成させ、その生成や崩壊の中に現れる新しい物理現象の探索に挑む。中でもトップクォークは、標準模型の素粒子の中で群を抜いて重く、その生成のために興味深い研究対象、特に「真空」と「時空」の解明の鍵となる研究対象が多数存在する。これまでに、重心系エネルギー7,8,13 TeVの陽子陽子衝突実験で獲得したトップクォークを用いた検証から、非常に広いエネルギー領域において強い相互作用に関する理論が素粒子の有効理論として働いていることを立証した。
- (2) これまでの LHC/ATLAS 実験では、Thin Gap Chamber (TGC) 検出器や Resistive Plate Chamber (RPC) 検出器による単独検出器による μ 粒子トリガーによって、高運動量 μ 粒子を含む事象を選別することでトップクォーク事象を選別してきた。将来の LHC 実験や次世代のエネルギーフロンティア実験においてトップクォークをプローブにした「真空」と「時空」の解明を発展させていくためには、より高頻度、高エネルギーな衝突の中の膨大なパイルアップ事象に埋もれた中でも、 μ 粒子飛跡を再構成して、 μ 粒子の崩壊したトップクォーク事象を有効に選別するトリガー技術の革新が急務となっている。

2.研究の目的

(1) LHC/ATLAS 実験が獲得する多量のトップクォークを緻密に研究し、トップクォークをプローブにして素粒子の入れ物である「真空」と「時空」の解明に挑むことを第1の目的とする。 具体的には以下の4つの研究を進める。

陽子の中の構造物 (パートン) からどうやってトップクォークのような重い素粒子が作られ、トップクォークがどのような力学的な振る舞いをするのか?全てのトップクォークの 土台となる 100 GeV からテラスケール領域における強い相互作用の性質を明らかにする。

素粒子は「真空」の相転移によって凝縮されたヒッグス場との湯川結合によって質量を獲得するとされる。トップクォークの湯川結合と質量を精密に測定し、「真空」と素粒子の「質量」との関係を解明する。

強い相互作用によるハドロン化前に崩壊するトップクォークの性質利用し、トップクォーク単体の相互作用を精査し、その崩壊過程の中に見られる新しい物理を間接的に探索する。

トップクォークをプローブにして「時空」との結びつきの強い超対称性理論などが予言する未発見粒子をトップクォークの生成と崩壊の中から直接的に探索する。

(2)これまでの μ 粒子トリガーを発展させ、TGC、RPC、マイクロ・メガス検出器、Monitored Drift Tube (MDT)検出器など μ 粒子を検出する測定器を総動員した新しい「統合型 μ 粒子トリガー」を開発し、次世代エネルギーフロンティア実験のトップクォークトリガーを考案することを第2の目的とする。

3.研究の方法

(1) 研究の目的に記載の 4 つ研究目的を達成するために、トップクォーク物理に関する以下に記載する具体的な物理研究を実施した。

トップクォークの放出方向、運動量、トップクォーク対不変質量などの関数でトップクォーク生成微分断面積を測定し、強い相互作用を基礎として理論モデルを検証する。

トップクォーク対のヒッグス粒子との随伴生成(ttH)過程を観測し、トップクォークの湯川結合を測定する。さらに、様々な方法でトップクォーク質量の測定を行う。

トップクォーク対生成事象におけるトップクォークと反トップクォークの放出方向の非対称度の検証や、トップクォークのフレーバーを破る崩壊過程の探索から新物理を間接的に探索する。

トップクォーク対事象をプローブにして超対称性トップクォークなどの新粒子を直接的 に探索する。

(2)高輝度 LHC 実験用にこれまで開発してきた ASIC、FPGA、高速光トランシーバなどの回路素

子を基礎とした「統合型µ粒子トリガー」回路を開発する。開発した回路を用いたハードウェアトリガーに加え、ソフトウェアトリガー技術も加えて、トップクォークトリガーの有用性を明らかにする。

4.研究成果

(1)研究の方法に記載の4つの物理研究に対して、以下の成果を上げた。

トップクォークの生成断面積の 精密測定(図1)を行い、電弱相 互作用の高次補正が必要なこと がわかった。理論と共同で、高次 補正の研究を進めた。

トップクォークの質量の精密測定(精度500 MeV)を行い(図2)真空の準安定性の発見に寄与した。さらに、ttH生成過程を発見し、トップクォークとヒッグス粒子の結合の強さを10%以下の精度で測定することに成功した。

トップクォークのフレーバーを破る稀崩壊探索を行なった。 10^{-3} から 10^{-4} の崩壊分岐比の上限値が得られ、理論と共同でフレーバー構造の研究を行い、モデルの制限が得られた。

トップクォーク対事象と同じ終状態となる超対称性トップクォークなどの新粒子を広い位相空間で探索した。残念ながら発見には至らなかったが、広い理論パラメータに対して制限をつけ、LHC実験当初に期待された

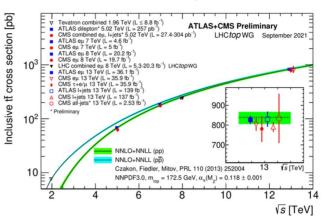


図 1:トップクォーク対生成断面積測定結果

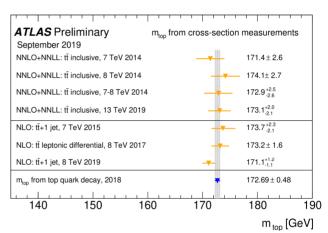


図 2:トップクォーク質量測定結果

(2)「統合型µ粒子トリガー」の回路開発を行い、各種試作機を完成させ2種類の技術仕様設計書を執筆した。さらに、技術仕様設計書の仕様に基いた回路開発を推し進め、様々な試作機を完成させた(図3)。



図 3:μ粒子トリガー回路の試作機のひとつ

5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計53件(うち査読付論文 53件/うち国際共著 53件/うちオープンアクセス 53件)	
1.著者名	4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	800
2.論文標題 Search for flavour-changing neutral currents in processes with one top quark and a photon using 81 /fb of pp collisions at sqrt(s)=13TeV with the ATLAS experiment	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Physics Letters B	6.最初と最後の頁 135082~135082
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.physletb.2019.135082	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	79
2.論文標題 Measurements of top-quark pair differential and double-differential cross-sections in the lepton+jets channel with pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 The European Physical Journal C	6.最初と最後の頁 1028
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1140/epjc/s10052-019-7525-6	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 .巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	79
2.論文標題 Measurement of Ks and 0 production in ttbar dileptonic events in pp collisions at sqrt{s} = 7 TeV with the ATLAS detector	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The European Physical Journal C	1017
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1140/epjc/s10052-019-7512-y	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する
1. 著者名	4 .巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2019
2 . 論文標題 Measurement of the top-quark mass in ttbar + 1-jet events collected with the ATLAS detector in pp collisions at sqrt(s) = 8 TeV	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 Journal of High Energy Physics	6.最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/JHEP11(2019)150	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する

1.著者名	
	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2019
2.論文標題	5 . 発行年
Measurement of jet-substructure observables in top quark, W boson and light jet production in	2019年
proton-proton collisions at sqrt(s)= 13 TeV with the ATLAS detector	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	0.最份已载及00页
Journal of High Energy Physics	-
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
10.1007/JHEP08(2019)033	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
4 *****	A 244
1 . 著者名	4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2019
2 . 論文標題	5 . 発行年
Combinations of single-top-quark production cross-section measurements and fLVVtb	2019年
determinations at sqrt(s)= 7 and 8 TeV with the ATLAS and CMS experiments	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	
Souther of High Energy Higoros	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/JHEP05(2019)088	有
10.1007/3HEF03(2019)066	'F3
オープンアクセス	国際共著
	該当する
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	以出どの
1.著者名	 4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	99
A A A LIETT	= 7V./= h=
2.論文標題	5 . 発行年
Measurement of the ttZ and ttW cross sections in proton-proton collisions at sqrt(s)=13 TeV	2019年
with the ATLAS detector	
	6.最初と最後の頁
	6.最初と最後の頁 72009
3 . 雑誌名	
3.雑誌名	
3.雑誌名 Physical Review D	
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	72009 査読の有無
3.雑誌名 Physical Review D	72009
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009	72009 査読の有無 有
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス	72009 査読の有無 有 国際共著
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009	72009 査読の有無 有
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 2019
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2019
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 2019
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 2019 5.発行年 2019年
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2019
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 2019 5.発行年 2019年
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 2019 5.発行年 2019年
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 Journal of High Energy Physics	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2019 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 -
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4.巻 2019 5.発行年 2019年
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 Journal of High Energy Physics	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2019 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 -
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 Journal of High Energy Physics	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2019 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 -
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 Journal of High Energy Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/JHEP05(2019)123	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2019 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 -
3.雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.072009 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Search for top-quark decays t Hq with 36 /fb of pp collision data at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 Journal of High Energy Physics	72009 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2019 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 - 査読の有無 有

1 . 著名名 M. Aabound, Y. Horrii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]		
Measurements of inclusive and differential fiducial cross-sections of tibar+gamma production in leptonic firml states at sqrt(s)=13 TeV in ATLAS. 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 器製節次のDOI (デジタルオブシェクト機刚子) (0.1140/ppjc/s10052-019-6849-6 第一プンアクセス 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yanazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 油文格器 Measurements of inclusive and differential fiducial cross-sections of tibar production with additional heavy-liavour jets in proton-proton collisions at sqrt(s)= 13 TeV with the ATLAS 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics 6. 無初と最後の頁 イープンアクセス 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yanazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics 6. 無初と最後の頁 7. オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yanazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 添文程器 Saarch for four-ton-quark production in the single-lepton and opposite-sign dilepton final states in pocollisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 3. 推議名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yanazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 5. 飛行年 2019年 3. 推議名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yanazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 5. 飛行年 2019年 4. 巻 2. 添文程器 Saarch for four-ton-quark production in the single-lepton and opposite-sign dilepton final states in pocollisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 7. 光行年 2019年 4. 巻 2. 添文を題		_
3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲数論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/st0002-019-6849-6 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) コ語な音観	Measurements of inclusive and differential fiducial cross-sections of ttbar+gamma production in	
1. 音名名 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 M. Asbound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標語 Measurements of inclusive and differential fiducial cross-sections of tibar production with additional heavy-flavour jets in proton-proton collisions at sqrt(s)= 13 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics 1. 著名名 M. Asbound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標語 Search for four-top-quark production in the single-lepton and opposite-sign dilepton final states in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 Physical Review D 1. 著名名 M. Asbound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 5. 発行年 2019年 5. 発行年 2019年 5. 発行年 2019年 6. 最初と最後の頁 5.2009 月朝誠論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1103/PhysRevO.99.052009 7. ブンアクセス 1. 著名名 M. Asbound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文理語 Search for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics 4. 参 2018年 Satton for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 3. 独誌名 Journal of High Energy Physics 1. 義名 Journal of High Energy Physics 1. 最初と最後の頁 3. 独誌名 Journal of High Energy Physics 1. 最初に表述のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/Hydrox DOI (デジタルオブシェクト識別子) 10.1007/Hydrox DOI (デジタルオブンタト認利子) 10.1007/Hydrox DOI (デジタルオブンタト認利子) 10.1007/Hydrox DOI (デジタルオ	3.雑誌名	
### ### ### ### #####################		
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2019 2. 論文標題		
Measurements of inclusive and differential fiducial cross-sections of tibar production with additional heavy-flavour jets in proton-proton collisions at sqrt(s)= 13 TeV with the ATLAS 3 . 能誌名 Journal of High Energy Physics		_
Journal of High Energy Physics -	Measurements of inclusive and differential fiducial cross-sections of ttbar production with additional heavy-flavour jets in proton-proton collisions at sqrt(s)= 13 TeV with the ATLAS	
1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Search for four-top-quark production in the single-lepton and opposite-sign dilepton final states in pp collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 Physical Review D 4. 巻 2019年 5. 発行年 2019年 6. 最初と最後の頁 Fyzoup 有 オープンアクセス 10.1103/PhysRevD.99.052009 11. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Search for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics 4. 巻 2018年 5. 発行年 2018年 2018年 5. 発行年 2018年 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics 6. 最初と最後の頁 39 積載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/JHEP12(2018)039 有 オープンアクセス		6.最初と最後の頁 -
### A - プンアクセスとしている(また、その予定である) 接当する 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 99 2 . 論文標題 Search for four-top-quark production in the single-lepton and opposite-sign dilepton final states in procllisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Physical Review D		_
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 99 2. 論文標題 Search for four-top-quark production in the single-lepton and opposite-sign dilepton final states in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 Physical Review D 4. 最初の方式の では、その子定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Search for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics 4. 是初りと最後の頁 Journal of High Energy Physics 5. 発行年 2018年 5. 発行年 2018年 6. 最初と最後の頁 39 4. 是 2018 5. 発行年 2018年 5. 発行年 2018年 5. 発行年 2018年 5. 発行年 2018年 4. 是 2018年 5. 発行年 2018年 5. 最初に最後の頁 39		
Search for four-top-quark production in the single-lepton and opposite-sign dilepton final states in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.052009 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Search for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/JHEP12(2018)039 6 . 最初と最後の頁 39 本プンアクセス 国際共著		_
B載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.99.052009	Search for four-top-quark production in the single-lepton and opposite-sign dilepton final	
10.1103/PhysRevD.99.052009 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Search for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics 「各記書の有無 有 オープンアクセス 国際共著		
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Search for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector 2018年 3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics 6 . 最初と最後の頁 39 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有		_
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2018 2. 論文標題 Search for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics 4 表読の句に (デジタルオブジェクト識別子)		
Search for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/JHEP12(2018)039 有 国際共著		_
Journal of High Energy Physics 39 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1007/JHEP12(2018)039 有 オープンアクセス 国際共著	Search for new phenomena in events with same-charge leptons and b-jets in pp collisions at	
10.1007/JHEP12(2018)039 有 オープンアクセス 国際共著		
		_

1. 著者名	4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	121
2. 論文標題 Probing the Quantum Interference between Singly and Doubly Resonant Top-Quark Production in pp Collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS Detector	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 Physics Review Letters	6.最初と最後の頁 152002
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1103/PhysRevLett.121.152002	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	98
2.論文標題 Search for flavor-changing neutral currents in top quark decays t Hc and t Hu in multilepton final states in proton-proton collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 Physical Review D	6.最初と最後の頁 32002
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1103/PhysRevD.98.032002	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	78
2.論文標題 Measurement of colour flow using jet-pull observables in ttbar events with the ATLAS experiment at sqrt{s}=13 TeV	
3.雑誌名 The European Physical Journal C	6 . 最初と最後の頁 847
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1140/epjc/s10052-018-6290-2	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	78
2 . 論文標題 Search for heavy particles decaying into top-quark pairs using lepton-plus-jets events in proton_proton collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector	5 . 発行年 2018年
3.雑誌名 The European Physical Journal C	6 . 最初と最後の頁 565
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1140/epjc/s10052-018-5995-6	有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 該当する

1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4.巻 2018
2.論文標題	5.発行年
Search for flavour-changing neutral current top-quark decays t qZ in proton-proton collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector	2018年
3 . 雑誌名	6 . 最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	176
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/JHEP07(2018)176	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1 . 著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2018
2.論文標題 Measurements of differential cross sections of top quark pair production in association with jets in pp collisions at sqrt{s}=13 TeV using the ATLAS detector	5 . 発行年 2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	159
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1007/JHEP10(2018)159	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	98
2.論文標題	5 . 発行年
Measurements of ttbar differential cross-sections of highly boosted top quarks decaying to all-hadronic final states in pp collisions at sqrt{s}=13 TeV using the ATLAS detector	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Physical Review D	12003
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1103/PhysRevD.98.012003	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4 . 巻 2018
2. 論文標題 Combination of inclusive and differential ttbar charge asymmetry measurements using ATLAS and CMS data at sqrt{s}=7 and 8 TeV	5 . 発行年 2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	33
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/JHEP04(2018)033	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する

1.著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	780
2.論文標題	5 . 発行年
Measurement of the production cross-section of a single top quark in association with a Z bosor	2018年
in proton-proton collisions at 13 TeV with the ATLAS detector	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Physics Letters B	557 ~ 577
日本公上の2017 - 2017 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -	****
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1016/j.physletb.2018.03.023	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	97
2.論文標題	5.発行年
Evidence for the associated production of the Higgs boson and a top guark pair with the ATLAS	2018年
detector	2010+
	C 目知に目然の否
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Physical Review D	72003
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1103/PhysRevD.97.072003	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
	7
1 . 著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	_
m. Addound, T. Hofff, G. Macda, G. Gasakt, M. Folloto, T. Tallazakt Ct. at. [ATEAG COTTABOTATION]	
2.論文標題	5.発行年
Search for the standard model Higgs boson produced in association with top quarks and decaying	2018年
into a bbar pair in pp collisions at sqrt{s}=13_TeV with the ATLAS detector	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Physical Review D	72016
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.97.072016	 査読の有無 有
10.1103/PhysRevD.97.072016	有
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス	有国際共著
10.1103/PhysRevD.97.072016	有
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	有 国際共著 該当する
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	有 国際共著 該当する 4.巻
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	有 国際共著 該当する 4.巻
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	有 国際共著 該当する 4.巻 784
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題	有 国際共著 該当する 4.巻 784 5.発行年
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the	有 国際共著 該当する 4.巻 784
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the ATLAS detector	有 国際共著 該当する 4 . 巻 784 5 . 発行年 2018年
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the	有 国際共著 該当する 4.巻 784 5.発行年
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the ATLAS detector 3 . 雑誌名	有 国際共著 該当する 4 . 巻 784 5 . 発行年 2018年
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the ATLAS detector	有 国際共著 該当する 4 . 巻 784 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the ATLAS detector 3 . 雑誌名	有 国際共著 該当する 4 . 巻 784 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Physics Letters B	有 国際共著 該当する 4 . 巻 784 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 173~191
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Physics Letters B	有 国際共著 該当する 4 . 巻 784 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 173~191
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the ATLAS detector 3 . 雑誌名	有 国際共著 該当する 4 . 巻 784 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 173~191
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Physics Letters B	有 国際共著 該当する 4 . 巻 784 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 173~191 査読の有無
10.1103/PhysRevD.97.072016 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Observation of Higgs boson production in association with a top quark pair at the LHC with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Physics Letters B	有 国際共著 該当する 4 . 巻 784 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 173~191

1.著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2018
2.論文標題	5 . 発行年
Search for top-squark pair production in final states with one lepton, jets, and missing	2018年
transverse momentum using 36 /fb of sqrt{s}=13 TeV pp collision data with the ATLAS detector	2010—
	6 B 77 L B 14 6 E
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	108
9 9, 7	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/JHEP06(2018)108	有
10.1007/31/12F00(2018)108	Ħ
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	78
2 . 論文標題	5.発行年
Measurement of differential cross-sections of a single top quark produced in association with a	2018年
W boson at sqrt{s}=13 TeV with ATLAS	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The European Physical Journal C	186
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1140/epjc/s10052-018-5649-8	有
10.1140/epjC/S10052-010-5049-0	19
オープンアクセス	定
	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名	該当する
1 . 著者名	4 . 巻
	4 . 巻
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4.巻 77
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題	4.巻 77 5.発行年
 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in 	4.巻 77
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector	4.巻 77 5.発行年 2017年
 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in 	4.巻 77 5.発行年
1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector	4.巻 77 5.発行年 2017年
 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている (また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年
1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 129
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 129
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 129
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 129 査読の有無
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-018-5595-5 オープンアクセス	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 129 査読の有無 有
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of lepton differential distributions and the top quark mass in ttbar production in pp collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5349-9 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Direct top-quark decay width measurement in the ttbar lepton+jets channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 804 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 78 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 129 査読の有無

1 *******	4 **
1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4.巻 2017
2 . 論文標題	5 . 発行年
Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the lepton+jets channel in pp	2017年
collisions at sqrt{s}=13 TeV using the ATLAS detector	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	191
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
10.1007/JHEP11(2017)191	有
10.1007/3HEF11(2017)191	·F
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1 . 著者名	4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2017
2.論文標題	
Analysis of the Wtb vertex from the measurement of triple-differential angular decay rates of	2017年
single top quarks produced in the t-channel at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector	2011 —
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	17
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本芸の左伽
	査読の有無
10.1007/JHEP12(2017)017	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
1 . 著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2017
2 . 論文標題	5 . 発行年
Search for top quark decays t qH, with H , in sqrt{s}=13 TeV pp collisions using the	2017年
ATLAS detector	c = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	129
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/JHEP10(2017)129	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4.巻
「、有自力 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4 . 술 2017
m. Adooding, 1. Hotti, 0. madda, 0. babaki, m. 10mbto, 1. lamazaki et. al. [hitho collabolation]	
2 . 論文標題	5.発行年
Measurement of the ttbar+ production cross section in proton-proton collisions at sqrt{s}=8	2017年
TeV with the ATLAS detector	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	86
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	本誌の右無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	査読の有無
10.1007/JHEP11(2017)086	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
<u> </u>	該当する

	. "
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4 .巻 95
2	F 364-7-
2. 論文標題	5.発行年
Measurement of the ttbar production cross section in the +jets final state in pp collisions	2017年
at squr{s}=8 TeV using the ATLAS detector	c =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Physical Review D	72003
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1103/PhysRevD.95.072003	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,
1 . 著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2017
m. Adouting, 1. Horri, 6. macda, 6. dasakri, m. Tomoto, 1. Tamazakri et. al. [Alexo corrasoration]	2011
2 . 論文標題	5 . 発行年
Probing the W tb vertex structure in t-channel single-top-quark production and decay in pp	2017年
collisions at sqrt{s}=8 TeV with the ATLAS detector	
3. 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	124
掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/JHEP04(2017)124	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4.巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2017
2.論文標題	5 . 発行年
Top-quark mass measurement in the all-hadronic ttbar decay channel at sqrt{s}=8 TeV with the	2017年
ATLAS detector	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	118
掲載絵文のDOL(デジタルオブジェクト辨別ス)	李詩の右無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/JHEP09(2017)118	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
3 7777 CNCOCWO(ARC CW)	#A → 7 €
1	4
1.著者名 M. Aabound Y. Horii J. Maeda O. Sasaki M. Tomoto Y. Yamazaki et al. [ATLAS Collaboration]	4.巻 77
1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4 . 巻 77
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	77
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題	5 . 発行年
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark	77
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark production in pp collisions at 8 TeV using data collected by the ATLAS detector	77 5.発行年 2017年
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark production in pp collisions at 8 TeV using data collected by the ATLAS detector 3 . 雑誌名	77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark production in pp collisions at 8 TeV using data collected by the ATLAS detector	77 5.発行年 2017年
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark production in pp collisions at 8 TeV using data collected by the ATLAS detector 3 . 雑誌名	77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark production in pp collisions at 8 TeV using data collected by the ATLAS detector 3 . 雑誌名	77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark production in pp collisions at 8 TeV using data collected by the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C	77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 531
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark production in pp collisions at 8 TeV using data collected by the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5061-9	77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 531 査読の有無
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark production in pp collisions at 8 TeV using data collected by the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5061-9	77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 531 査読の有無 有
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Fiducial, total and differential cross-section measurements of t-channel single top-quark production in pp collisions at 8 TeV using data collected by the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-5061-9	77 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 531 査読の有無

4. 巻 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of the cross-section for producing a W boson in association with a single top quark in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with ATLAS 3. 融話名 Journal of High Energy Physics 6. 最初と最後の頁 63 3 世間 (1.007/JHEP01(2018)063 63 3 世間 (2018年 6. 最初と最後の頁 63 4 - プンアクセス 6. 最初と最後の頁 63 4 - プンアクセス 7 - プンアクセスとしている(また、その予定である) 6. 最初と最後の頁 63 4 - プンスクセスとしている(また、その予定である) 7. 業者名 8. M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7. 素材名 7. M試名 7 - プンアクセス 7 - プンアクセスとしている(また、その予定である) 8 遺跡の有無 6 ・最初と最後の頁 7 - プンアクセス 7 - プンアクセスとしている(また、その予定である) 7 - ブンアクセス 8 世間 (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4821-x 7 - プンアクセス 7 - プンアクセスとしている(また、その予定である) 7 - 英者名 8 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7 - 美者名 8 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7 - 大きな問題 8 世間 (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 8 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 8 世間 (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 9 はいたいにより表別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 9 はいたいによりました。 また、その予定である) 9 はいたいによりました。 最初と最後の頁 7 たまりによりました。 また、その予定である) 9 はいたいによりました。 また、とのではよりました。
2. 論文構題 Wessurement of the cross-section for producing a W boson in association with a single top quark in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with ATLAS 3. 能は名 Journal of High Energy Physics 4. 最初ののの(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/JHEP01(2018)063 7ープンアクセス 10.1007/JHEP01(2018)063 7ープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文報題 Wessurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions 3. 根誌名 The European Physical Journal C 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文構題 Wessurement of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions 3. 根誌名 The European Physical Journal C 4. 是初と最後の頁 222 13年後の1. 140(epjc/s10052-017-4821-x 4ープンアクセス 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文構題 Wessurement of the W boson polarisation in tibar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3. 検証名 The European Physical Journal C 3. 検証者 The European Physical Journal C 3. 検証者 The European Physical Journal C 3. 検証者 The European Physical Journal C 3. 検証者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 4. 巻 7. プンアクセス オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 4. 巻 7. 美術名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 5. 美行年 2017年
Wessurement of the cross-section for producing a W boson in association with a single top quark in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with ATLAS 1. Age
Wessurement of the cross-section for producing a W boson in association with a single top quark in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with ATLAS 1. Age
in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV with ATLAS 3 、
3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics 日本語文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/JHEPOI(2018)063 イーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) コ際共著 接当する 1 . 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Heasurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3 . 維註名 The European Physical Journal C 提前論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4821-x 有ープンアクセス 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Heasurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3 . 練註名 The European Physical Journal C 2 . 論文標題 Heasurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3 . 雜註名 The European Physical Journal C 2 . 論文標題 Heasurement of the W boson polarisation in total events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3 . 雜註名 The European Physical Journal C 3 . 最初と最後の頁 264 4 . 巻 77 2017年 1 . 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 4 . 巻 77 2 . 論文標題 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 5 . 発行年 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7 . 発行年 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
Journal of High Energy Physics 63 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)
超動論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) カーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 1. 著名名 The European Physical Journal C 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in titbar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7. 第行年 2017年 4. 巻 7. 第行年 2117年 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in titbar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3. 維誌名 The European Physical Journal C 4. 巻 7. 第行年 2017年 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in titbar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3. 維誌名 The European Physical Journal C 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 4. 巻 7. 声ブンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著名名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
超齢なのDOI(デジタルオブジェクト識別子)
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Waeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Waeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=19.10 TeV using the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 2 . 論文標題 M. Aabound, Y. Horii, J. Waeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Waeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Heasurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3 . 維護名 The European Physical Journal C 1 . 著者名 The European Physical Journal C 2 . 論文標題 Horizona Physical Journal C 3 . 維護名 The European Physical Journal C 3 . 維護名 The European Physical Journal C 3 . 維護名 The European Physical Journal C 4 . 養 The Typ Pto X The Typ
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrf(s)=103 TeV using the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 2 . 論文標題 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Heasurement of the W boson polarisation in tibar events from pp collisions at sqrf(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3 . 維護名 The European Physical Journal C 1 . 著者名 The European Physical Journal C 2 . 論文標題 Horizonal With ATLAS 3 . 維護名 The European Physical Journal C 3 . 雅芸名 The European Physical Journal C 3 . 雅芸名 The European Physical Journal C 4 . 卷 The Typ Deta A Typ
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrf(s)=103 TeV using the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 2 . 論文標題 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Heasurement of the W boson polarisation in tibar events from pp collisions at sqrf(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3 . 維護名 The European Physical Journal C 1 . 著者名 The European Physical Journal C 2 . 論文標題 Horizonal With ATLAS 3 . 維護名 The European Physical Journal C 3 . 雅芸名 The European Physical Journal C 3 . 雅芸名 The European Physical Journal C 4 . 卷 The Typ Deta A Typ
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. i為文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eμ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 相談論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4821-x カープンアクセス 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tonoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文器 Measurement of the W boson polarisation in tibar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 和表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2 . 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3 . 雜誌名 The European Physical Journal C 5 . 最初と最後の頁 292 掲載論文の201 (デジタルオブジェクト識別子)
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2 . 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3 . 雜誌名 The European Physical Journal C 5 . 競行年 2017年
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 2. 論文標題 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7. 差者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7. 注意名 The European Physical Journal C 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C [碁觀論文の001(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセス 国際共著 カープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7. 查読の有無 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2. 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2. 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 6 . 最初と最後の頁 292 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2. 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 6 . 最初と最後の頁 292 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)
2. 論文標題 Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epje/s10052-017-4821-x オープンアクセス 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1140/epje/s10052-017-4819-4 オープンアクセス オープンアクセス 1
Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3 . 雑誌名
Measurements of top-quark pair differential cross-sections in the eµ channel in pp collisions at sqrt(s)=13 TeV using the ATLAS detector 3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 292
at sqrt{s}=13 TeV using the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C 超読の有無 10.1140/epjc/s10052-017-4821-x 相関論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3.雑誌名 The European Physical Journal C 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 3.雑誌名 The European Physical Journal C 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 4.巻 77 2.論文標題 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2.論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
3 . 雑誌名 The European Physical Journal C
The European Physical Journal C 292 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4821-x 有 オーブンアクセス 国際共著 が、Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt(s)=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 6 . 最初と最後の頁 264 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 5 . 発行年 2017年 2017年 2017年 2017年 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7 2 . 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4821-x 有 オーブンアクセス 1 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 .論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセス 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4821-x 有 オーブンアクセス 1 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 .論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton-jets channel with ATLAS 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセス 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7
10.1140/epjc/s10052-017-4821-x 有
10.1140/epjc/s10052-017-4821-x 有
オープンアクセス オープンアクセスとしてN3(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 4. 巻 77 5. 発行年 2017年 6. 最初と最後の頁 264 オープンアクセス オープンアクセスとしてN3(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 7. 本参 7. 発行年 2017年 1. 本参 7. 本参 7
*** オープンアクセスとしている(また、その予定である) *** 該当する** 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] ** 77 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS ** 2017年 ** 2017年 ** 2017年 ** 2017年 ** 2017年 ** 3.雑誌名 ** 76
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2.論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3.雑誌名 The European Physical Journal C 5.最初と最後の頁 264 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 6 読の有無 有 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 5.発行年 2017年 5.発行年 2017年 6 ※ 第一年 2017年 7
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 6. 最初と最後の頁 264 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 7 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2. 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2. 論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 6. 最初と最後の頁 264 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 7 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2. 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
2.論文標題 Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 5.発行年 2017年 2017年 2017年 6.最初と最後の頁 264 据載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセス 1 三著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
Measurement of the W boson polarisation in ttbar events from pp collisions at sqrt{s}=8 TeV in the lepton+jets channel with ATLAS 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
the lepton+jets channel with ATLAS 3.雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
3.雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
The European Physical Journal C 264 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 有
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 有
10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 有 オープンアクセス
10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 有 オープンアクセス
10.1140/epjc/s10052-017-4819-4 有 オープンアクセス
オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 該当する 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2 . 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2 . 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2 . 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
1 . 著者名 M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b-
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2.論文標題 5.発行年 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2.論文標題 5.発行年 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 77 2.論文標題 5.発行年 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
2.論文標題 5.発行年 Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
Measurement of jet activity produced in top-quark events with an electron, a muon and two b- 2017年
tagged jets in the final state in pp collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector
tagged jeto in the thial state in pp corrisions at syrtys;-is lev with the ATLAS detector
The European Physical Journal C 220
担我会立のPOL(ごごもリナブご」とし始回フン
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無
10 1140 /onic /o100E0 017 4766 0
10.1140/epjc/s10052-017-4766-0 有
···
10.1140/epjc/s10052-017-4/66-0 有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する

1.著者名	4 . 巻
M. Aabound, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, M. Tomoto, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	2017
2.論文標題	5.発行年
Measurement of the inclusive cross-sections of single top-quark and top-antiquark t-channel	2017年
production in pp collisions at sqrt{s}=13 TeV with the ATLAS detector	•
3. 雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	86
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
10.1007/JHEP04(2017)086	有
 オープンアクセス	园咖井芸
	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
4 ***	A 244
1.著者名	4 . 巻
M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS	94
Collaboration]	
2.論文標題	5 . 発行年
Measurements of the charge asymmetry in top-quark pair production in the dilepton final state	2016年
at sqrt(s)=8 TeV with the ATLAS detector	2010 [
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Physical Review D	32006
Thysical Neview D	32000
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1103/PhysRevD.94.032006	有
10.1103/11lyShevb.34.032000	H
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
	12 1 9 20 1
a John Excottis (ar. confectors)	
1 . 著者名	4 . 巻
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS	
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4.巻 761
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題	4 . 巻
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題	4.巻 761
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4.巻 761 5.発行年
1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data	4.巻 761 5.発行年 2016年
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data	4.巻 761 5.発行年 2016年
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyliscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyliscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyliscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using e µ events with b-tagged jets in pp	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using e µ events with b-tagged jets in pp	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyliscs Letter B 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using eμ events with b-tagged jets in pp collisions at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using eµ events with b-tagged jets in pp collisions at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using eµ events with b-tagged jets in pp collisions at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using eµ events with b-tagged jets in pp collisions at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 136~157
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using eμ events with b-tagged jets in pp collisions at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 136~157
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using eµ events with b-tagged jets in pp collisions at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 136~157
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using eµ events with b-tagged jets in pp collisions at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 136~157
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the top quark mass in the ttbar dilepton channel from sqrt(s) = 8 TeV ATLAS data 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1016/j.physletb.2016.08.042 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the ttbar production cross-section using eμ events with b-tagged jets in pp collisions at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Phyiscs Letter B	4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 350~371 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 761 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 136~157

1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of top quark pair differential cross sections in the dilepton channel in pp collisions at sqrt(s) = 7 and 8 TeV with ATLAS 3. 雑誌名 Physical Review D 4.巻 94 5.発行年 2016年 6.最初と最後の頁 92003 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.94.092003 有 オープンアクセス 1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS] 4.巻 94 4.巻 94 4.巻 94 4.巻 94 4.巻 94	
M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of top quark pair differential cross sections in the dilepton channel in pp collisions at sqrt(s) = 7 and 8 TeV with ATLAS 3 . 雑誌名 Physical Review D 「表読の有無 10.1103/PhysRevD.94.092003 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名	
Collaboration]2.論文標題 Measurement of top quark pair differential cross sections in the dilepton channel in pp collisions at sqrt(s) = 7 and 8 TeV with ATLAS5.発行年 2016年3.雑誌名 Physical Review D6.最初と最後の頁 92003掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.94.092003査読の有無オープンアクセス国際共著オープンアクセスとしている(また、その予定である)国際共著1.著者名4.巻	
2.論文標題 Measurement of top quark pair differential cross sections in the dilepton channel in pp collisions at sqrt(s) = 7 and 8 TeV with ATLAS5.発行年 2016年3.雑誌名 Physical Review D6.最初と最後の頁 92003掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.94.092003査読の有無 有オープンアクセス国際共著 該当する1.著者名4.巻	
Measurement of top quark pair differential cross sections in the dilepton channel in pp collisions at sqrt(s) = 7 and 8 TeV with ATLAS 3 . 雑誌名 Physical Review D 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.94.092003 有 オープンアクセス 1 . 著者名 4 . 巻	
collisions at sqrt(s) = 7 and 8 TeV with ATLAS 3.雑誌名	
3.雑誌名 Physical Review D6.最初と最後の頁 92003掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1103/PhysRevD.94.092003査読の有無 有オープンアクセス国際共著 該当する1.著者名4.巻	
Physical Review D 92003 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 査読の有無 10.1103/PhysRevD.94.092003 有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1.著者名 4.巻	
Physical Review D 92003 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1103/PhysRevD.94.092003 有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1.著者名 4.巻	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
10.1103/PhysRevD.94.092003有オープンアクセス国際共著オープンアクセスとしている(また、その予定である)該当する1.著者名4.巻	
10.1103/PhysRevD.94.092003有オープンアクセス国際共著オープンアクセスとしている(また、その予定である)該当する1.著者名4.巻	
10.1103/PhysRevD.94.092003有オープンアクセス国際共著オープンアクセスとしている(また、その予定である)該当する1.著者名4.巻	
オープンアクセス 国際共著 まり オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 4 . 巻	
オープンアクセス 国際共著 まり オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 4 . 巻	
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1.著者名 4.巻	
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1.著者名 4.巻	
1 . 著者名 4 . 巻	
M Ashoud M Tomoto V Horii I Maeda O Sasaki S Shimizu V Vamazaki et al IATIAS 77	
. W. MADOUU, W. TOWOLO, I. HOLLI, J. WAGUA, V. DASANI, D. DHIWIZU. I. TAWAZANI GL. AL. TALMO I ''	
Collaboration]	
Measurement of the ttZ and ttW production cross sections in multilepton final states using 3.2 2017年	
/fb of pp collisinos at sqrt(s) = 13 TeV with the ATLAS detector	
3.雑誌名 6.最初と最後の頁	
The European Physics Journal C 40	
The European Thydros douthar o	
AT STANDA - DOLL (STANDA - L LANGUEZ)	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無	
10.1140/epjc/s10052-016-4574-y 有	
オープンアクセス 国際共著	
オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する	
カラファラとのこのでは(あた、この手をこのも) 図目する	
. ****	
1.著者名	
Sano Y., Tomoto M., Horii Y., Sasaki O., Uchida T., Ikeno M.	
2 . 論文標題 5 . 発行年	
·	
3	
array	
3.雑誌名 6.最初と最後の頁	
Journal of Instrumentation C03053 ~ C03053	
担動やさのDOL(ごごクリナブご」とは中国フン	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無	
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス 国際共著	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 該当する 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS 2016	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 該当する 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 4 . 巻 2016	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of jet activity in top quark events using the eµ final state with two b-tagged jets in pp collisions at s = 8 \$\$ ¥sqrt{s}=8 \$\$ TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 「相談表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of jet activity in top quark events using the eµ final state with two b-tagged jets in pp collisions at s = 8 \$\$ ¥sqrt{s}=8 \$\$ TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 「相談表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of jet activity in top quark events using the eµ final state with two b-tagged jets in pp collisions at s = 8 \$\$ ¥sqrt{s}=8 \$\$ TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 「相談表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表表	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of jet activity in top quark events using the e μ final state with two b-tagged jets in pp collisions at s = 8 \$\$ ¥sqrt{s}=8 \$\$ TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics 6 . 最初と最後の頁 74	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 該当する 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of jet activity in top quark events using the e μ final state with two b-tagged jets in pp collisions at s = 8 \$\$ ¥sqrt{s}=8 \$\$ TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics 6 . 最初と最後の頁 74	
1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of jet activity in top quark events using the eµ final state with two b-tagged jets in pp collisions at s = 8 \$\$ \$ \$ \$ TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics 有 国際共著 2016 2016 5. 発行年 2016年 2016年 6. 最初と最後の頁 74	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 国際共著 オープンアクセスとしている(また、その予定である) 国際共著 大ープンアクセスとしている(また、その予定である) お当する お当する お当する は、著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of jet activity in top quark events using the e μ final state with two b-tagged jets in pp collisions at s = 8 \$\$ **	
10.1088/1748-0221/11/03/C03053 有 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	

1.著者名	4 . 巻
M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS	2017
Collaboration]	
	F 38/-/-
2.論文標題	5 . 発行年
Measurement of charge and CP asymmetries in b-hadron decays using top-quark events collected by	2017年
the ATLAS detector in pp collisions at sqrt(s) = 8 TeV	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	71
Journal of High Energy Physics	71
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
10.1007/JHEP02(2017)071	有
10.1001/01121 02(2011/011	-
ナーサンフロナフ	定
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する
1.著者名	4 . 巻
	_
M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS	2017
Collaboration]	
2.論文標題	5 . 発行年
Measurement of top-qaruk pair to Z-boson cross-section ratios in sqrt(s) = 13, 8, 7 TeV with	2017年
the ATLAS detector	20117
	て 目知に目後の苦
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Journal of High Energy Physics	117
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
10.1007/JHEP02(2017)117	有
オープンアクセス	国際共著
	該当する
】 オーブンアクセスとしている(また、その予定である)	
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	政コッシ
1 . 著者名	4 . 巻
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS	4 . 巻
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4.巻 76
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題	4.巻 76 5.発行年
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in	4.巻 76 5.発行年
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題	4.巻 76 5.発行年
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in	4.巻 76 5.発行年 2016年
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector	4.巻 76 5.発行年 2016年
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセスとしている(また、その予定である)	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016
1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する
1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2.論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3.雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration]	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセス 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁
1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS COllaboration] 2. 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 110
1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS COllaboration] 2. 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 110
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 110
1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS COllaboration] 2. 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3. 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1. 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2. 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment 3. 雑誌名 Journal of High Energy Physics	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 110
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics 掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/JHEP11(2016)110	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 110
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雜誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雜誌名 Journal of High Energy Physics 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 10.1007/JHEP11(2016)110 オープンアクセス	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 110
1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Measurement of the centrality dependence of the charged-particle pseudorapidity distribution in proton-lead collisions at sqrt(sNN) = 5.02 TeV with the ATLAS detector 3 . 雑誌名 The European Physical Journal C 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 10.1140/epjc/s10052-016-4002-3 オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS Collaboration] 2 . 論文標題 Study of hard double-parton scattering in four-jet events in pp collisions at sqrt(s)=7 TeV with the ATLAS experiment 3 . 雑誌名 Journal of High Energy Physics 掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) 10.1007/JHEP11(2016)110	4 . 巻 76 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 199 査読の有無 有 国際共著 該当する 4 . 巻 2016 5 . 発行年 2016年 6 . 最初と最後の頁 110

1 . 著者名 M. Aaboud, M. Tomoto, Y. Horii, J. Maeda, O. Sasaki, S. Shimizu, Y. Yamazaki et. al. [ATLAS	4.巻 76
Collaboration]	_ 7/
2.論文標題	5.発行年
Measurement of event-shape observables in Z $I+I-$ events in pp collisions at sqrt(s)= 7 TeV with the ATLAS detector at the LHC	2016年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
The European Physical Journal C	375
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	│ │ 査読の有無
10.1140/epjc/s10052-016-4176-8	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	該当する

[学会発表]	計101件((うち招待講演	26件 / うち国際学会	37件

1.発表者名

日比 宏明

2 . 発表標題

ATLAS Level-1 Endcap Muon Trigger for Run-3

3 . 学会等名

LP2019 29th International Symposium on Lepton-Photon Interactions at High Energies (国際学会)

4 . 発表年 2019年

1.発表者名 山崎 祐司

2 . 発表標題

Axion-like particle searches in colliders

3 . 学会等名

神戸大学ブリュッセル国際センター International Workshop on Dark Matter Searches 2019 (国際学会)

4.発表年

2019年

1.発表者名前田順平

2.発表標題

Don't we need to search search for_any other DM models from_WIMP/Axion(-like) particles?

3 . 学会等名

神戸大学プリュッセル国際センター International Workshop on Dark Matter Searches 2019 (国際学会)

4 . 発表年

2019年

1. 発表者名
竹田 康亮
2.発表標題
Dark Matter Search at ATLAS (tau-ID)
3 . 学会等名
神戸大学プリュッセル国際センター International Workshop on Dark Matter Searches 2019(国際学会)
4. 発表年
2019年
4. 75.74.6
1. 発表者名
竹田 康亮
2.発表標題
LHC-ATLAS実験Run2におけるボトムクォークとタウ粒子に崩壊するスカラーレプトクォークの探索感度の評価
3 . 学会等名
日本物理学会2019年秋季大会
4 . 発表年
2019年
4 DE-24
1.発表者名
塩見 崇宏
2 . 発表標題
LHC-ATLAS実験Run-3に向けた低運動量ミューオンのための初段ミューオントリガーの改良
- W A Mr
3. 学会等名
日本物理学会2019年秋季大会
4.発表年
4. 允衣牛 2019年
۷۱۱۶
1.発表者名
T 光衣有名
2 . 発表標題
Zynq搭載汎用VMEモジュールの開発
3.学会等名
日本物理学会2019年秋季大会
4.発表年
2019年
7010—

1.発表者名 山下 和輝
2.発表標題
LHC-ATLAS実験における低い横運動量でのミューオントリガー効率の改善
日本物理学会2019年秋季大会
4.発表年
2019年
1.発表者名
日比 宏明
LHC-ATLAS実験Run-2における低運動量トラックを用いた電弱ゲージーノ解析手法の評価
2 4644
3.学会等名
日本物理学会第75回年次大会
□
4 · 元农中
1.発表者名
網本 圭輔
~.光衣標題 LHC-ATLAS実験Run-3の初段ミューオントリガーにおけるキャリブレーションのためのWebベースモニタリングシステムの開発
3 . 学会等名
日本物理学会第75回年次大会
4.発表年
2020年
1.発表者名
1 . 光衣有名 末田 皓介
2. 発表標題
Zynq搭載汎用モジュールPTZの通信性能評価
3 - テムサロ 日本物理学会第75回年次大会
B 1 1974 A 500 CH 1 (V) S
│ │ 4.発表年
4 . 発表年 2020年

1 . 発表者名 角 源一郎
2.発表標題
Z . 光衣信題 LHC-ATLAS実験Run-2における遅い荷電粒子トリガーの性能評価とRun-3に向けた改良
The Market Trees to Grant 19 and 19 a
日本物理学会第75回年次大会
4.発表年
2020年
1.発表者名
加納・勇也
2.発表標題
ATLAS Level-0 Endcap Muon Trigger for HL-LHC
Topical Workshop on Electronics for Particle Physics 2019 (国際学会)
4.発表年 2019年
20134
1.発表者名
麻田 晴香
2 . 発表標題
ATLAS Level-0 Endcap Muon Trigger for HL-LHC
3.学会等名
European Physics Society Conference on High Energy(国際学会)
4.発表年
2019年
1. 発表者名
麻田 晴香
2.発表標題
Upgrade of the ATLAS Thin Gap Chamber Electronics for HL-LHC
3.学会等名 7th Conference of Large Hadron Collider Physics(国際学会)
7 til Commendade of Large Hauton Continuer Filysics(国际子云)
4.発表年
2019年

1.発表者名
佐野 祐太
ATLAS searches for di-Higgs production at 13 TeV and prospects for HL-LHC
3 . 子云寺石 8th International Conference on New Frontiers in Physics(国際学会)
- oth international conference on New Frontiers III Filysics(四际子女)
4 · 光农中 2019年
4VIVT
1.発表者名
佐野 祐太
~.光衣標題 LHC-ATLAS実験Run-2におけるベクトルボゾン融合過程でのヒッグス対生成事象hh->4bのデータを用いた探索結果
LINCALEND大成NUIT-2 CUIT る ハノール小フノ版ロ 型柱 CUIC ソフ AXI エル 学家IIII-24UU ノーブ 佐用いた休糸柏木
3 · テムサロ 日本物理学会2019年秋季大会
HILIMAT J MEVIV LIMTAM
2019年
1.発表者名
- Table 1
2 . 発表標題
LHC-ATLAS実験Run-2における4b終状態を用いたヒッグス対生成事象探索の感度評価
3 . 学会等名
日本物理学会2019年秋季大会
4.発表年
2019年
1.発表者名
- TOOLG TO
2 . 発表標題
高輝度LHC-ATLAS 実験に向けたTGC 検出器の前段読み出し回路の開発
3.学会等名
日本物理学会2019年秋季大会
4.発表年
2019年

1 . 発表者名 川口 智美
2 . 発表標題
LHC-ATLAS実験Run-2全データを用いたΗ μμ探索結果
3.学会等名
日本物理学会第75回年次大会
4 . 発表年 2020年
1. 発表者名 綿井 稜太
2 . 発表標題 高輝度LHC-ATLAS実験のための大規模光通信を実装した初段ミューオントリガーボードの設計
□ 3.学会等名
日本物理学会第75回年次大会
4 . 発表年 2020年
1.発表者名 稲熊 勇人
2.発表標題
高輝度 LHC-ATLAS 実験 TGC 検出器の実機仕様の前段読み出し回路の設計と放射線耐性試験
3.学会等名 日本物理学会第75回年次大会
 4.発表年 2020年
1 . 発表者名 山田 敏大 山田 敏大
2.発表標題
高輝度LHC-ATLAS実験に向けたTGC検出器のタイミング調整用ASIC量産品の性能評価
3.学会等名 日本物理学会第75回年次大会
2020年

1. 発表者名
加納一勇也
2 . 発表標題
高輝度LHC-ATLAS実験に向けたTGC検出器データ読み出しファームウェアの設計
3 . 学会等名
日本物理学会第75回年次大会
4.発表年
2020年
1.発表者名
脇田 萌
2.発表標題
LHC-ATLAS実験Run-3に向けたマルチスレッド対応ミューオントリガーの性能評価
3.学会等名
日本物理学会第75回年次大会
4.発表年
4. 光表中 2020年
2020—
1.発表者名
麻田 晴香
2 アレ 士 4 邢 RX
2.発表標題
高輝度LHC-ATLAS実験に向けた μ 粒子トリガーのための高速飛跡再構成ファームウェアの開発
3.学会等名
日本物理学会第75回年次大会
4 . 発表年
2020年
1
1.発表者名 林田翔太
1小口791八
2.発表標題
The ATLAS Muon Trigger
3. 学会等名
23rd International Conference on Computing in High Energy and Nuclear Physics (CHEP 2018) (国際学会)
-2014cattorial controlled on comparing in high Energy and hadroat thyolog (one: 2010) (国际子立)
4 . 発表年
2018年

1.発表者名 佐野祐太
2 . 発表標題 LHC-ATLAS実験におけるベクトルボゾン融合過程でのヒッグス対生成事象hh 4bを用いた重いヒッグス粒子探索手法の確立
3.学会等名 日本物理学会2018年秋季大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 川口智美
2 . 発表標題 LHC-ATLAS実験のH μμ探索における不変質量再構成手法の改善
3 . 学会等名 日本物理学会2018年秋季大会
4.発表年 2018年
1.発表者名 伊藤秀一
2 . 発表標題 高輝度LHC-ATLAS実験に向けた TGC検出器の読み出し回路に搭載するASICの動作検証
3. 学会等名 日本物理学会2018年秋季大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 林田翔太
2.発表標題 LHC-ATLAS実験Run-3に向けたマルチスレッディング技術のミューオントリガーメニューへの実装
3 . 学会等名 日本物理学会2018年秋季大会
4 . 発表年 2018年

. 79-4-1-5
1.発表者名
麻田晴香
2.発表標題
高輝度LHC-ATLAS実験に向けたTGC検出器による μ 粒子飛跡トリガーの大規模FPGAへの実装
3 . 学会等名
5 · 牙公守日 日本物理学会2018年秋季大会
14-10/2-7-A2010-1/1-7-Y.A
4.発表年
2018年
20104
1.発表者名
稲熊勇人
2.発表標題
高輝度LHC-ATLAS実験に向けたTGC検出器の前段読み出し回路の放射線対策手法の開発
3.学会等名
日本物理学会2018年秋季大会
4 Watt
4 . 発表年
2018年
. 7/ ab. 1/ 5
1. 発表者名
江角悠
o The IEEE
2.発表標題
LHC-ATLAS実験Run-3に向けた細分化カロリメータ情報を用いたレベル1タウトリガーアルゴリズムの開発
5 WAMA
3.学会等名
日本物理学会2018年秋季大会
4. 発表年
2018年
1. 発表者名
若松一輝
2 . 発表標題
高輝度LHC-ATLAS実験のルミノシティ向上を見据えたTGC検出器によるμ粒子飛跡再構成トリガーアルゴリズムの開発
2
3.学会等名
日本物理学会2018年秋季大会
4 . 発表年
2018年

1 . 発表者名 脇田萌
2.発表標題 高輝度LHC-ATLAS実験におけるグルイーノとスクォークの探索感度推定
3 . 学会等名 日本物理学会2018年秋季大会
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 林田翔太
2 . 発表標題 Development of the ATLAS muon trigger system on multi-threaded software framework
3.学会等名 The 4th KMI International Symposium (KMI 2019)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 麻田晴香
2.発表標題 Development of the muon tracking trigger based on Thin Gap Chamber for the ATLAS experiment at High-Luminosity LHC
3 . 学会等名 The 4th KMI International Symposium (KMI 2019)(国際学会)
4.発表年 2019年
1.発表者名 稲熊勇人
2 . 発表標題 Mitigation of the radiation effects on the readout electronics of the Thin Gap Chamber for the ATLAS experiment at HL-LHC
3.学会等名 The 4th KMI International Symposium (KMI 2019)(国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名
脇田萌
Projection of inclusive Search for Gluinos and Squarks at the HL-LHC ATLAS experiment
コーツムな々
3.学会等名 The 4th KMI International Symposium (KMI 2019)(国際学会)
THE fith Name International Symposium (Name 2013)(四欧子云)
2019年
·
1.発表者名
佐野祐太
~.光衣標題 LHC-ATLAS実験Run-2におけるベクトルボゾン融合過程でのヒッグス対生成事象hh->4b事象の探索結果
LINGTELEND 大阪 MULTIPE MICHAEL MICH
3 . 学会等名
日本物理学会第74回年次大会
4.発表年 2010年
2019年
1.発表者名
2.発表標題
LHC-ATLAS実験におけるΗ μμ探索に向けたFSR事象に着目した不変質量分解能向上手法のZボソンデータを用いた検証
日本物理学会第74回年次大会
4.発表年
2019年
1. 発表者名
林田翔太
2 . 発表標題
LHC-ATLAS実験Run-3に向けた新しいマルチスレッド対応ミューオントリガー系の性能評価
3 . 字云寺名 日本物理学会第74回年次大会
口平彻垤于云邪/4凹午从入云
2019年

1 . 発表者名 麻田晴香
2.発表標題 高輝度LHC-ATLAS実験のミューオン飛跡トリガーにおけるVirtex UltraScale+ FPGA利用法の研究
4 . 発表年
2019年
1.発表者名 稲熊勇人
3 . 学会等名
日本物理学会第74回年次大会
4. 発表年 2019年
1.発表者名 江角悠
江用 您
2.発表標題
LHC-ATLAS実験Run-3に向けた細分化カロリメータ情報を用いたレベル1タウ粒子トリガーの性能評価
3 . 学会等名 日本物理学会第74回年次大会
1.発表者名 堀井泰之
2 . 発表標題 Upgrade of the ATLAS Muon System for High-Luminosity LHC
3.学会等名
XXXIX International Conference on High Energy Physics (ICHEP 2018)(招待講演)(国際学会) 4.発表年
4 . 完表中 2018年

1.発表者名
堀井泰之
2.発表標題
Observation of Higgs boson production in association with a ttbar pair
observation of miggs been production in decide attended to the control of the con
3.学会等名
XXXIX International Conference on High Energy Physics (ICHEP 2018)(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
堀井泰之
2.発表標題
HL-LHC計画に向けた検出器開発状況
3.学会等名
日本物理学会2018年秋季大会(招待講演)
4.発表年
2018年
. Webster
1.発表者名
<u>堀井泰之</u>
Observation of ttH production at ATLAS
3 . 学会等名
The 4th KMI International Symposium (KMI 2019)(国際学会)
4.発表年
2019年
1
1.発表者名
木戸 将吾
Top-antitop charge asymmetry measurements in the dilepton channel with the ATLAS detector
3.学会等名
TOP 2018, 11th International Workshop on Top Quark Physics(国際学会)
4.発表年
2018年

1 . 発表者名
木戸 将吾
2. 22 幸 1 孫 日 5
2.発表標題 LHC-ATLAS実験Run-2におけるダイレプトン事象を用いたトップクォーク対電荷非対称度の測定
3 . 学会等名
日本物理学会 第74回年次大会
4.発表年
2018年
1.発表者名
竹田 康亮
2 . 発表標題
2 . 疣衣標題 Software-based data acquisition system for Level-1 end-cap muon trigger in ATLAS Run-3
3. 学会等名
CHEP 2018, 23rd International Conference on Computing in High Energy and Nuclear Physics, Sofia, Bulgaria(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
竹田 康亮
2 . 発表標題
という。 LHC-ATLAS実験における高エネルギータウ粒子の再構成効率の改善
3.学会等名
日本物理学会第74回年次大会
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
酒井 貴義
2.発表標題
2.疣表標題 LHC-ATLAS 実験における低い横運動量ミューオンのトリガー効率の改善
3 . 学会等名
日本物理学会第74回年次大会
4.発表年
2019年

1.発表者名 山崎祐司
2 . 発表標題 素粒子物理学実験屋が今後測定したい物理量
3. 学会等名 日本物理学会2018年秋季大会(招待講演)
4. 発表年
2018年
1.発表者名 川出健太郎
2.発表標題
LHC-ATLAS実験におけるTGC検出器Run-2運転の総括
3.学会等名
日本物理学会第74回年次大会(招待講演)
4.発表年
2019年
1.発表者名 伊藤秀一
2.発表標題
高輝度LHC-ATLAS実験に向けたTGC検出器の前段読み出し回路のシステム開発
3.学会等名 日本物理学会 第73回年次大会, 2018年3月23日, 東京理科大学野田キャンパス
4.発表年 2018年
1 . 発表者名 林田翔太
2.発表標題 LHC-ATLAS実験Run-3に向けたマルチスレッディング実装フレームワークでのハイレベルミューオントリガー開発
3.学会等名 日本物理学会 第73回年次大会,2018年3月23日,東京理科大学野田キャンパス
4.発表年 2018年

1.発表者名 川口智美
2.発表標題 高輝度LHC-ATLAS実験環境下におけるTGC検出器によるμ粒子飛跡トリガーレートの評価
3.学会等名 日本物理学会 第73回年次大会,2018年3月23日,東京理科大学野田キャンパス
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 佐野祐太
2.発表標題 LHC-ATLAS実験Run-2における2つのジェットと4bクォークの終状態を用いた重いヒッグス粒子の探索
3.学会等名 日本物理学会 第73回年次大会,2018年3月23日,東京理科大学野田キャンパス
4.発表年 2018年
1.発表者名 小野木宏太
2.発表標題 Reconstruction techniques in supersymmetry searches in the ATLAS experiment
3.学会等名 25th International Conference on Supersymmetry and the Unification of Fundamental Interactions (SUSY 2017) (招待講演) (国際学会) 4.発表年 2017年
1.発表者名
川口智美
2 . 発表標題 高輝度LHC-ATLAS実験に向けたTGC検出器による μ 粒子飛跡トリガーアルゴリズムの開発と性能評価
3 . 学会等名 日本物理学会 2018 年秋季大会,2017年9月12-15日,宇都宮大学 峰キャンパス
4 . 発表年 2017年

1.発表者名
川口智美
2.発表標題
Upgrade of the ATLAS Thin Gap Chambers Electronics for HL-LHC
3 . 学会等名
International Conference on Technology and Instrumentation in Particle Physics (TIPP 2017)(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2017年
1.発表者名
堀井泰之
2. 改丰福昭
2 . 発表標題
Upgrade of the ATLAS Thin Gap Chamber Electronics for HL-LHC
3.学会等名
Topical Workshop on Electronics for Particle Physics 2017 (TWEPP 2017) (招待講演) (国際学会)
The state of the s
4.発表年
2017年
1.発表者名
川出健太郎
2 . 発表標題
Measurements of ttbar+X using the ATLAS detector
3.学会等名
3 . 子云寺石 EPS-HEP 2017, European Conference on High Energy Physics, 2017年7月5-12日 , ヴェニス , イタリア(招待講演)(国際学会)
ETO TIEL 2017, European contention on might energy migricos, 2017年1月3712日,フェース,1777年(1917時次)(国际子云)
4 . 発表年
2017年
1.発表者名
前田順平
2 . 発表標題
Searches for exotic resonances with top tagging
2. 兴 人竺春
3.学会等名
BOOST 2017, Embassy Suites Buffalo, NY, USA(招待講演)(国際学会)
A
4 . 発表年
2017年

1.発表者名
山崎祐司
2 . 発表標題
Determination of Top-Quark Properties
3 . 学会等名
LP2017, The 28th International Symposium on Lepton Photon Interactions at High Energies, 2017年8月7-12日,中山大学,中国広州 市(招待講演)(国際学会)
4.発表年 2017年
1.発表者名 陳叶
PAR' I
2 . 発表標題 Top quark production cross-section measurements
3 . 学会等名 ICNFP2017 6th International Conference on New Frontiers in Physics, 2017年8月17-29日 , Conference Center of the Orthodox
Academy of Creta, ギリシャ(招待講演)(国際学会) 4.発表年
2017年
1.発表者名
竹田康亮
2.発表標題
LHC-ATLAS実験Run-3初段ミューオントリガーシステムのためのデータ収集システム統合試験
3.学会等名
日本物理学会 2018 年秋季大会, 2017年9月12-15日,宇都宮大学 峰キャンパス
4 . 発表年
2017年
1.発表者名 木戸将吾
NO 19 E
2.発表標題 LHC-ATLAS実験Run-2におけるダイレプトン終状態を用いたトップクォーク対荷電非対称の測定
3 . 学会等名 日本物理学会 2018 年秋季大会, 2017年9月12-15日,宇都宮大学 峰キャンパス
4 . 発表年 2017年

1. 発表者名
吉田登志輝
2 . 発表標題
2.先表標題 LHC-ATLAS実験Run-3に向けたレベル1ミューオントリガーのpT閾値増設に伴う新たなpT閾値決定の研究
LnC-ATEAS美級KUII-3に向けたレベルトミューオントサカーのPi 國連指放に計り制になPi 國連大との研え
3 . 学会等名
日本物理学会 第73回年次大会, 2018年3月23日, 東京理科大学野田キャンパス
4.発表年
2018年
20.0 (
1.発表者名
堀井泰之
74/1 A.Z.
2.発表標題
ATLAS/CMS Upgrades
· ·
3 . 学会等名
Heavy Quarks and Leptons 2016(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2016年
1. 発表者名
川出健太郎
2. 発表標題
Review of Top Quark Production at LHC and Tevatron
3 . 学会等名
3. テムサロ Heavy Quarks and Leptons 2016(招待講演)(国際学会)
neavy quarks and teptons 2010 (日付确度) (国际于云)
4 . 発表年
2016年
1.発表者名
堀井泰之
-7 CE 1 / IMI
2 . 発表標題
ATLAS Muon Trigger and Readout Considerations
3 . 学会等名
ECFA High Luminosity LHC Experiments Workshop 2016(招待講演)(国際学会)
4. 発表年
2016年

4 The tart
1.発表者名 中泛原
中浜優
2.発表標題
Review on the LHC Run2 results
3 . 学会等名
The 3rd KMI International Symposium on "Quest for the Origin of Particles and the Universe" (KMI2017)(招待講演)(国際学
会)
4.発表年
2017年
1. 発表者名
戸本誠
2 . 発表標題
Lucion Trigger development toward High luminosity LHC
mach rrigger development tomate right raminosity and
3 . 学会等名
The 3rd KMI International Symposium on "Quest for the Origin of Particles and the Universe" (KMI2017)(招待講演)(国際学
숲)
4.発表年
2017年
1.発表者名
清水志真
2 . 発表標題
Z . 光衣标题 Test of QCD at Colliders
rest of QCD at Coffiders
3.学会等名
Blois 2016 for Particle Physics and Cosmology(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2016年
1.発表者名
藏重久弥
2 . 発表標題
Activities of Kobe University Particle Physics Group, ATLAS
3.学会等名
っ、子云寺石 Kick Off Symposium for Honolulu Office of Kobe University(招待講演)(国際学会)
Mick of a symposium for nonotula office of Mode Offiversity(加可碘/央)(四际子云)
4.発表年
2016年

1.発表者名 山﨑祐司
2.発表標題
Selected results related to forward physics from the ATLAS experiment
3.学会等名 France-Japan SAKURA Workshop on small-x physics at the LHC(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名前田順平
2.発表標題
Exotic physics searches in the ATLAS experiment
3.学会等名
3 . 字云寺名 The 7th Kobe University Brussels European Centre Symposium(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2016年
1.発表者名 山﨑祐司
2 . 発表標題 LHC-ATLAS
3.学会等名 Flavor Physics Workshop 2016(招待講演)
4 . 発表年 2016年
1
1 . 発表者名 川出健太郎
2.発表標題
Recent measurements of top-quark pair differential cross-sections at sqrt(s) = 7, 8, and 13, TeV with the LHC-ATLAS experiment
3.学会等名
The 3rd International Symposium on "Quest for the Origin of Particles and the Universe" (KMI2017)(招待講演)(国際学会)
4.発表年
0040/T
2016年

1. 発表者名
戸本誠
2.発表標題
Z . 光权标题 Vacuum and spacetime with top physics
vacadiii and spacetiiie with top physics
3. 学会等名
Physics in LHC and the Early Universe(招待講演)(国際学会)
4. 発表年
2017年
1. 発表者名
小野木宏太
2.発表標題
と、元代(元)2 LHC-ATLAS実験Run-2における1レプトンと複数ジェットを持つ終状態を用いたスカラートップクォーク対生成の探索
3.学会等名
日本物理学会秋季大会
4. 発表年
2016年
1. 発表者名
佐野祐太
2.発表標題
さ、光々保護と 高エネルギー素粒子実験におけるフラッシュベースIGLOO2FPGAの利用に向けた放射線耐性試験
3 . 学会等名
日本物理学会秋季大会
4. 発表年
2016年
1.発表者名
水越健太
2.発表標題
2.先衣標題 高輝度LHC-ATLAS実験に向けたMDT検出器のフロントエンド回路開発
可 年 又に
3. 学会等名
日本物理学会秋季大会
4.発表年
2016年

1 . 発表者名 宿谷琴子
2.発表標題 高輝度LHC-ATLAS実験に向けたエンドキャップミューオントリガーのための高速データ転送回路の開発
3.学会等名 日本物理学会秋季大会
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 佐野祐太
2 . 発表標題 Application of flash-based field-programmable gate arrays in high energy experiments
3 . 学会等名 Topical Workshop on Electronics for Particle Physics (TWEPP2016)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2016年
1.発表者名 佐野裕太
2 . 発表標題 LHC-ATLAS実験Run2における0レプトン終状態を用いたグルイーノの探索 (2)
3.学会等名 日本物理学会年次大会
4.発表年 2017年
1.発表者名 小野木宏太
2.発表標題 LHC-ATLAS実験Run2における1つの低運動量レプトンと複数ジェットを持つ終状態を用いたスカラートップクォーク対生成の探索
3 . 学会等名 日本物理学会年次大会
4 . 発表年 2017年

1.発表者名
川口智美
2.発表標題
高輝度LHC-ATLAS実験に向けたTGC検出器によるミューオントラックトリガー手法の開発
3.学会等名
日本物理学会年次大会
2017年
1.発表者名
宿谷琴子
高輝度LHC-ATLAS実験のエンドキャップミューオントリガーのための高速データ転送回路の動作検証
日本物理学会年次大会
│ │ 4.発表年
2017年
1.発表者名
川出健太郎
ATLAS実験13TeV運転の纏めとヒッグスなどの測定結果
日本物理学会第72回年次大会(招待講演)
│
2017年
1.発表者名
斉藤大起
宇宙線を用いたMicroMEGASの位置分解能の抵抗膜構造による依存性の測定
日本物理学会2016年秋季大会
4.発表年
2016年

1.発表者名
竹田康亮
2 . 発表標題 ATLASミューオントリガー用のネットワークを用いたデータ収集システムのためのソフトウェア開発
AILASミューオフトリガー用のネットワークを用いたテータ収集システムのためのシフトワェア開発
3 . 学会等名 第23回東京大学素粒子センターシンポジウム
4 . 発表年 2017年
台岡凌
LHC-ATLAS実験Run3のためのレベル1ミューオントリガーにおけるDAQソフトウェアの開発
3.学会等名
第23回東京大学素粒子センターシンポジウム
4 . 発表年 2017年
1 . 発表者名 若宮光太郎
2
2 . 発表標題 ATLAS実験のミューオン検出器でのフェイクヒットの研究
3.学会等名
第23回東京大学素粒子センターシンポジウム
4.発表年
2017年
1.発表者名
mph l
2 . 発表標題
LHC-ATLAS実験sqrt(s)=13TeVにおけるハドロン崩壊を用いたトップクォーク対生成微分断面積の測定
3.学会等名 日本物理学会2017年春季大会
4. 発表年 2017年

1 . 発表者名 竹田康亮
2.発表標題
LHC-ATLASミューオントリガーにおけるプロセス間通信を用いたデータ収集システムのためのソフトウェア開発
3.学会等名
日本物理学会2017年春季大会
4.発表年
2017年

1.発表者名 若宮光太郎

2 . 発表標題

LHC-ATLAS実験におけるミューオン検出器でのフェイクヒットの成因研究

3.学会等名 日本物理学会2017年春季大会

4 . 発表年 2017年

〔図書〕 計0件

〔産業財産権〕

〔その他〕

-

6.研究組織

6	.研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
Г	山崎 祐司	神戸大学・理学研究科・教授	
研字 分 担 者			
	(00311126)	(14501)	

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	佐々木 修	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構・素粒子 原子核研究所・教授	
連携研究者	(Sasaki Osami)		
	(30178636)	(82118)	
	堀井 泰之	名古屋大学・理学研究科・准教授	
連携研究者	(Horii Yasuyuki)		
	(80616839)	(13901)	

6.研究組織(つづき)

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	前田 順平	神戸大学・理学研究科・講師	
連携研究者	(Maeda Junpei)		
	(60467024)	(14501)	

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------